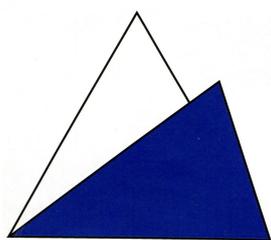


会員と千葉県連盟をつなぐ

# ちばニュース

2020年 6月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2020年 6月1日発行 通巻326

**「緊急事態」解除でも**

**感染の危険は残る**

## 6月号目次

・ 目次	2
・ 緊急事態宣言の解除を受けて	3
・ ハイキング委員会・リレーエッセー	5
・ 房総の山とっておきの話	6
・ 県連海外委員会だより	9
・ 県連予定表	10

### ガシャブルムIV (G4) (7925m)

3月号表紙の、K2と同じ日、場所で撮影。  
(2005年6月、パキスタン・バルトロ氷河・コンコルディアにて)  
テントサイトには、前日の雪が20cm位積もっていた。青空に湧き上がる白い雲、ゆっくりと流れる雲影がG4の岸壁に印象的だった。

令和2年5月25日

## 政府の緊急事態宣言全面解除を受けて

山岳スポーツ愛好者の皆様へ

本日（令和2年5月25日）、政府は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の全面解除を発表しました。国民、そして山岳スポーツ愛好者にとっては待ちに待った宣言解除です。山岳スポーツ自粛をお願いしてまいりました山岳四団体として、自粛要請の重要性をご理解いただき、ご協力くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

自粛解除後の山岳スポーツ再開にむけて基本的なガイドライン（指針）を下記に示しました。より詳細なガイドラインにつきましては自治体、所属の山岳団体、山岳会等のガイドラインを参考にしてください。ガイドライン遵守は、山岳救助関係者、医療関係者、山城圏内の住民、そして山岳スポーツ仲間への相互感染を防ぎ、予想される第二次感染症拡大防止に貢献します。

全面解除を受けても新型コロナウイルス感染の危機は常に存在します。

引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 記

「自粛」要請解除後の登山・スポーツクライミング活動ガイドライン  
感染させない、感染しないために

1. 近距離（100km圏内程度）でできるだけ都道府県を跨がない日帰り登山から始めましょう。
2. 体調不良（平熱を超える発熱、悪寒、倦怠感、息苦しさ、咳等）での登山は止めましょう。入山後にコロナ感染発症すると命に関わり、救助隊、収容先地元医療機関に多大の迷惑を及ぼします。
3. 登山は、少人数で行いましょう。（パーティーは、当面5名以内で。）
4. 自粛期間中、季節や地震による山容の変化、登山道の荒廃など思わぬ危険が潜んでいます。十分な登山ルートの下調べと地図、コンパスの持参、登山届けは必ず提出し、家族にも残しましょう。
5. 登山中でもマスクを着用しましょう。マスク着用時は、熱中症及び脱水には十分留意し、こまめに水分摂取を心がけましょう。
6. 登山、クライミングジムでのソーシャルディスタンスを守りましょう。

一般的には2メートル前後ですが、登山中の場合は、さらに距離が必要と言われて  
います。また、クライミングジムでは建屋構造、利用人数等で制限がありますので、  
ジムの指針に従って行動してください。

啞えロープ、滑り止めなどもジムの方針に従ってください。

7. 登山山域内での買い物や、下山後の呑み会等も地元住民への感染防止の観点から  
控えてください。食材、飲料、緊急食などは出発前に揃えておきましょう。

8. 自粛中に衰えた筋力、体幹を鍛えましょう

今回の世界的新型コロナウイルス（COVID-19）の蔓延により、社会構造、経済が大きく  
変化し、それに対応する新しい生活様式の確立が必要になりました。登山もスポーツクラ  
イミングも新しい視点からの活動指針が必要です。

山岳四団体でも皆様方のご協力を得ながら、安心して安全な山岳スポーツの再興を目指し  
努力してまいります。

自粛期間中の皆様のご協力を重ねて厚く御礼申し上げます。  
ありがとうございました。

山岳四団体

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

日本勤労者山岳連盟

公益社団法人日本山岳会

公益社団法人日本山岳ガイド協会

### 緊急事態宣言全面解除を受けて

2020年5月25日に、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が  
50日ぶりに解除されました。この間、会と会員の皆さまには山行自粛、総会  
の中止や延期等により会運営に大きな支障がありました。

千葉県連盟は、定時総会を中止し特別処置により2020年度の活動を開始  
しました。しかし、役員会、理事会、委員会活動が実施出来ず、予定した活動  
の全てを中止しています。一方では、医療機関の最前線で奮闘されている会員  
もいます。会員の皆様のご協力を感謝申し上げます。

さて、緊急事態は解除されましたが感染は続いています。2次感染も心配さ  
れています、引き続き感染予防に細心の注意をして下さい。

そして、今一番気になっている事です。

「山に行かない山の会」「山に行かせない山の会」で、良いのだろうか？  
今やらなければならない事、この時期に必要な事を、組織の全力を挙げて取り  
組む事が重要ではないだろうか。

——千葉県連会長 広木国昭——

## 「ゲレンデスキー」と「労山基金」

羽鳥健一郎（東葛山の会）

3月の会山行の平漂山がコロナ禍で中止となりました。急遽、車に乗せてもらい会の仲間2名で片品村にある岩鞍スキー場に一泊二日で行きました。

雪が少ないことが心配でしたが「ミルクウエー」も何とか滑れる状態でした。「国体女子コース」を中心に今季最後の「春スキー」を楽しみました。

東葛山の会は3年前から年間の山行計画に「ゲレンデスキー」が加わりました。以前から個人山行でスキーをやるメンバーはおりましたが、ここ3年は会山行としても実施し毎回10人以上の参加者があります。

会員数54名平均年齢72歳の会ですがゲレンデスキーが増えています。

なぜか？以前は山スキーや冬山に行っていたが高齢化で安全なゲレンデスキーに変わった。雪山には行けないが、ゲレンデスキーで冬場も夏山に備える等、増加の理由は様々です。一方、加齢に伴い毎年事故も発生しています。

「登山時報」5月号の「労山基金運営委員会」の「労山基金の今後を考える」の記事を読みました。

「登山に対する考え方や姿勢の二極化に基金がどう対応していくか」のくだりの中に「常に高みを目指してある程度のリスクをいとわない」登山者と「安全が確保され日常生活の便利さも享受しながら自然を楽しむ」登山者の二極化が顕著になったと記されています。このくだりには同感です。

個人的に思うことは現行の基金の制度は前者のための制度に偏りすぎていないか？会費を納める会員の多くは後者が多いのではないか？

ゲレンデスキーは「遊び」ではなく高齢者が冬場に体を鍛えるには丁度良いが危険も多い運動と思います。労山基金がゲレンデスキーも対象にした公平な制度になるように委員会で是非ともご検討していただきたいと思っています。

勝手な思いを書きましたがコロナが収まり山へ行ける日が早く来ることを願っています。そして来季もまた元気にゲレンデスキーに行きたいものです。

労山基金は、労山会員ならだれでも加入できる、遭難対策の互助制度です。山スキーは対象で、ゲレンデスキーは対象外、何が違うのか？

1、山行計画のルートの場合 2、会主催の山スキー講習会 3、山スキーのトレーニング 現在の労山組織には苦しい理由付にも感じられる。登山の内容も変化し会員の要求も変わる。その互助制度は会員の求める内容や運営であるべきである。

トレイルラン・ケイビング・ウオーキング・お花見散歩・神社仏閣巡り等若者や高齢者が望む内容に、大胆に変わっていく時期ではないだろうか。

——編集者——

## 「房総の山」とっておきの話・あちこちの想い（3）

鵜澤 喜久雄（ふわくハイキングサーク）

### (10) 清澄山・仏舍利 鴨川市

仏迎の山清澄山(寺)、何十回も登り、各々の日と各々のコースに沢山の思い出があります。その中で今日は清澄寺の東側にある日本山の仏舍利塔への想いを記します。

JR 外房線の天津駅から入り坂本からニタ間川沿いに登り、東大演習林の苗木畑=武者上畑を通過して仏舍利塔の広場へ出るコースがお勧めです。というのは三峽に建つ小集落、溪流のせせらぎ、稚児滝の景観、森を切り拓いた苗木畑、外房清澄の海を眺められる尾根路と房総の山歩きの楽しさをこのコースで味わえる満点つけられる路だったからです。

私はこのコースが好きでこの路を二回三回と何回もたどって仏舍利塔とその上の朝日の森で初日の出を拝みに通ったところでした。

一度目は私と妻の幸子と二人で夜びいて歩き、その後で義弟と二人で云ったことがあります。夜中の終列車に乗り天津駅で下車し、二時間の行程を三時間ぐらいかけて歩き、仏舍利塔の広場に三時すぎに着き、シートやツェルトテントを張ったりして、朝の日の出を待ちます。日の出前は一番冷え込みつらい時ですが、地酒を一口二口やりながら大きいローソクに火を灯し、スルメの足を引きさいて、行く年来る年のたわいのない活きをする時間つぶしをします。

この道2~3時間こそが”生きて来た感じ”を知るときで、他所では味わえない、過ごしたことがある人だけが味わえる房総の山に感謝する、ひと時です。

### (11)伊藤大山 245.7メートル 大多喜町

私の山旅の中でこんなに何度も足を運んだ山は他にはあまりない。初めての時は、”伝説の山”(戦国時代に行元寺が<sup>のみしき</sup>あったが戦火で焼かれて旧夷隅町に建て替えた)を踏んでみたいとの初心で。その後に紙敷の集落から長い尾根が続いていて大山に至るといふ紙敷の老人の話にひかれて登った事、滝の多い紙敷を歩き廻り”山の神”の奉納相撲が催されたとの話して山の神をさがして登った事などでした。この度々の訪問で紙敷の集落は”神敷”の方がふさわしいと思うようになりました。

さて大山そのものへ移りますが、この山は県道の大多喜~月出線が開通してからは、県道からはいれば十五分程で山頂に至りますが、山頂の石塔から行元寺の元屋敷だった事がわかります。でも戦後の農政から山頂付近まで植木畑にさせられたり、千葉テレビの中継アンテナが建てられたりして大山らしさが失われてしまいました。山頂から二十分程紙敷方面に下った場所に御神木に囲まれた所に山の神の石塔が建ち地元民によってシメ縄が張り替えられてある小広場で相撲が催された所がわかり、この方が大山らしさが感じられる場所です。

## (12)月出と月崎 市原市

月出を語るには二人の人物をぬきには語れません。その一人は安藤<sup>のんこつ</sup> 満<sup>みづる</sup>さん。月出の<sup>ほんま</sup>棒杭に住み奥さんと山畑を耕した郷土史家です。大山から通じる江戸道の入口には手造りの”江戸道”の案内看板を建て、古道らしく残る石仏の草刈をやり、終点の棒杭の三叉路に建つ石造りの道しるべを譲り、馬の飲み水場、草競馬<sup>くさけいば</sup>へ(を引いて品評めをする馬喰<sup>ばくち</sup>の集合場所)が開かれた話を書き残してくれた人です。

もう一人は、遠山あき先生です。農民作家として何冊も本を書き郷土を愛した人です。先生は大多喜出身ということもあって、国鉄が民营化されてJRとなった後に木原線が廃止されようとした時に、木原線を守る運動が小中高の学生と先生方、勤め人と役場、商店主などの大きな力が集まった時に、遠山先生も力を貸してくれました。先生は小湊鐵道にも力を出していたので出身の鐵道にも力を惜しまなかったのだと思います。

この人が遠山あきさんですと紹介しなければ、わからないような農民主婦そのものの姿が印象深く残ります。

さて月出の事ですが、ふわくハイキングサークルが江戸道から月出まで計画した時に安藤さんを通じて月出の区長さんに話を通しました。月出小手前の三叉路に建つ掲示板に、ふわくハイキングサークルのニュースが張られていた。のです。私は安藤さんの人柄にふわくサークルが重なり合っ”まじめなサークル”との印象で貼り出してくれたのだと思い印象深いものがあります。

ふもとの月崎から見れば、月がのぼる山が月出だという山人の気持ち<sup>きもち</sup>が表現された山里の心が感じられる山旅でした。

## (13)野見金山<sup>のみがね</sup> 180.2メートル 長南町

若いころ単独行の多かった私ですが、一人での一夜を過ごし最高の喜びを感じたのがこの野見金山です。その昔は共同使用の山でカヤ場だったそうですが、一時牧草地になり、今は公園として整備されている山です。

この山を知ったのは、共産党地方議員の研修会を千葉県営の笠森保養センターで開かれてこのセンターが野見金山の中腹に建っていて休憩中に歩き回ったのです。センターの玄関から先にだだっ広い丘があって、この丘が野見金で元の牧草地と言え、そう見えるし、一番高みの西側は大千葉ゴルフ場と開けています。昼間はゴルフ打ちの音が聞こえますが夕方から夜は静まりかえります。

元の牧草地の下には水神様の小祠が建っていて湧き水の場所です。

秋口に一人で訪れテントを張ってみると西側に茂原市街地の明かりが届き、南の清澄山が遠望でき満天の星に手が届きそうな広々とした場所です。湧き水場の下に生えていた天然のクレソンをとって来て生野菜のサラダと卵とじで炒めれば最高のおかずが出来て、それに小アジの干物を焼けば腰古井にはよく合います。誰にもじゃまされずに寝ては起き、又、チビりと、最良の朝を待ちます。深い霧の中で朝を迎えればテント場のワキにまだ咲かないリンドウもありました。”生きていく幸せ”を実感する

朝を味わいました。

#### (14) 笠森観音寺 長南町

ふわくサークルとは別に私はちば悠遊会という千葉で停年を迎えた人達が集まって千葉にこだわって月一回(第一土曜日)歩いているグループにも所属しています。この悠遊会で二度三度と笠森観音付近をあるいています。ある時は文化の香りのする浮世絵美術館(私設)、笠森の近くにある、と組み合わせて、又ある時は梅の季節に、野見金山の花見と野外料理と組み合わせて歩いたりもしています。笠森観音寺へは町営駐車場にマイクロバスを置いて女坂から登り階段上の子授けクスノ木をくぐると右手の崖に松尾芭蕉の句碑が建っています。”五月雨こみだにれやこの笠森をさしもぐさ”と刻まれていました。仁王門をくぐると重文の観音堂がそびえ建っています。岩山の上に長い土台柱を何本も立てた建物は四方懸崖造りで”日本に一つ”といわれる建物です。関東の観音めぐり第31番に指定された寺はさすがです。

この裏手から関東ふれあいの路が始まり、五分程の先に最初の見晴し台があります。この台からすぐ下の駐車場に下る急な階段を下れば堰のワキに出て食堂と土産店がありこの店の裏手のまわりに”白雪ゲシの白い小さな花が咲いていました。まさに芭蕉がよんだ観音様に笠を差し出した、心やさしい乙女とぴったりの花園でした。

#### (15) 大塚山 241.3メートル 大多喜町

いすみ鉄道の終点にある上総中野駅で下車して大多喜の三条弓木から勝浦市の大森へぬける県道へ入ると左側に三つの山=大塚山・殿中山・兜野山が連なっている。その最初の山が大塚山です。大蛇伝説の残る田代大滝の先から登山口となっています。戦後は萱場の山として共同して使われていましたが、登山の山とはなっていませんでした。平成にかわってから弓木と三条の地元民が山頂までの路を整備してくれて、それに加え退職した教師達によって万葉集によまれた植物を植えて、その名札と歌を書いた小札をかけてから万葉の古道となって有名になりました。このボランティアに感動した大多喜町の役場が電柱の古材とトイレを用意してくれたので、トイレ付展望台のある山として様々な登山者が登るようになった山です。

ふわくサークルも”登山とイモニ会”を結びつけて企画しました。この時の料理長が今亡き松沢さん(狭山市)でした。登山口にある三条集落の青年館を借りての料理でしたが料理長の松沢さんのコリ性で、サトイモの大きさ、皮のムキ方まで細かく指示するのはまいりました。「イイカゲンにして早目にやろうよ」もめましたが、たっぷりの牛肉と惜しげない調味料の使用とで美味なイモニに仕上がりました。当の松沢さんは”オレの腕だ”と聞いていましたが、みんなは牛肉と多めのイモニの味だと思っていたようです。今に思えば、なつかしい思い出になります。

# 海外委員会だより

## <1> 海外登山目的地アンケート調査結果

4月4日～25日に実施しました『海外登山目的地アンケート』調査に、『35名』及び『2会』の方からメールにて投票をしていただきましてありがとうございました。その結果は、次の通りです。

順位	山名	標高m	国・地域名	票数
1	エベレスト街道	-----	ネパール	19
2	チェーホフ山	1,045	ロシア：サハリン	17
3	スイスアルプス	-----	スイス	13
4	アオラル山	1,813	カンボジア	11
	雪山	3,886	台湾	11
6	キナバル山	4,095	マレーシア：ボルネオ島	10
	漢拏山	1,950	韓国：済州島	10
8	アポ山	2,954	フィリピン：ミンダナオ島	9
9	ビクトリア山	3,053	ミャンマー	7
10	ウイルヘルム山	4,509	パプアニューギニア	6
11	リンジャニ山	3,726	インドネシア：ロンボク島	5
12	ファンシーパン、香港トレイル、四姑娘山、梅里雪山、玉山、ハワイ、ピッツベルニナ、ツールドモンテローザ、キリマンジャロ、ブータン、ミルフォードトラック、マウントクック、アスパイアリング山、パタゴニア、アリューシャン列島、バトゥール山、アンコールワット			各1
13	どこでも良い（特になし、よく分からないので…）			2

\*投票数が少ないため突出して得票を得た山がなく、目的地選定は独断と偏見で模索中！

## <2> 今後の具体的な海外登山

正式には決まっていますが、千葉県連創立55周年記念として、来年2021年の夏(7月)の花の時期に、チェーホフ山(ロシア)を、日本から最も近いヨーロッパのウラジオストクにも寄り道をする…という企画を考えています。

今年2020年の秋にも企画したかったのですが、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、いつ終息するか見通せないことより諦めました。可能であれば、年明けの2月頃に、得票数は少なかったですが、ビクトリア山(ミャンマー)と世界三大仏教遺跡である世界遺産『バガン遺跡』はどうかな…と調査中です。

<問合せ先>安彦秀夫(東葛山の会) [mt25hm4abichan49@gmail.com](mailto:mt25hm4abichan49@gmail.com)

## 県連予定表

6月		会議・イベント
日付	曜日	
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	すべての活動自粛
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

7月		会議・イベント
日付	曜日	
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	状況により活動再開
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	体育の日
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

### 事故発生時の連絡先

事故一報は一か月以内に！

- ①全国連盟事務局へメールまたはファクス  
メール： jwaf@jwaf.jp  
ファクス： 03-3235-4324
- ②県連教育遭対委員会にメールまたはファクス  
メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)  
ファクス： 043-271-4704 (岡田)

### 連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-0481509  
千葉県勤労者山岳連盟

- ・ 各会で使用している、公民館等の使用が出来ない状況が続いている。例会や総会が中止や延期になっている。6月後半か7月には使用出来る見込みもあるようだ。もう少しの辛抱です。
- ・ 県連会議のウエーブ会議の導入を検討している。まず、役員会で実施したい。高齢者？の多い役員会ですが、伊東さんの指導で活用したい。
- ・ 県連事務所の印刷機を修理した。年数が経ち修理部品の在庫の関係で今回が最後の修理になりそうです。

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>